

第 23 回まちだ男女平等フェスティバル

ジェンダー平等で一人ひとりがその人らしく生きるまちだ

2001 年 2 月 1 日、町田市は「男女平等参画都市宣言」を行い、

男女平等、人権の尊重、一人ひとりの個性と能力を発揮できる社会を目指すことを明らかにしました。

これを機に、市民と行政のパートナーシップのもとに男女平等社会を実現していくため「まちだ男女平等フェスティバル」を実施しています。

【実行委員長あいさつ】

「第 23 回まちだ男女平等フェスティバル」実行委員長の加藤雅子でございます。

2020 年 3 月、WHO が新型コロナウイルス感染症を パンデミック（世界的な大流行）と表明してから 3 年が経ちました。

第 21 回フェスティバル、第 22 回フェスティバルの 2 回は、オンライン動画配信での開催となりました。講師の方々 や 町田市男女平等推進センターの職員方にもご協力をいただきながら、町田市 HP を介し、町田市内外の方々に視聴していただきました。

今回は、コロナウイルス感染症防止対策を実施しながら 3 年ぶりの「会場開催」とし、企画参加ができなかった方々にも視聴していただきたいとの願いを込めて企画の一部ではありますが「動画配信」を準備し、「会場開催／オンライン配信」の 2 部形式での開催といたしました。

会場開催では、町田市男女平等推進センター登録団体と公募の市民で構成された実行委員会が、2 月 4 日（土）「基調講演」などメイン企画を含む 8 企画、5 日（日）10 企画、両日にわたるパネル展示など 2 企画、全 20 企画にて来場者へ男女平等推進のアピールを行いました。

町田市が「男女共同参画」ではなく「男女平等参画」とし、ジェンダーによる格差や差別をなくすために「平等」の文字を選択したことの意義を考え、先人たちの想いを未来へ繋げ、男女平等社会を実現していくために「子どもたちや孫たちに伝えたい事柄」「目を背けてはならない問題」等々、この 2 日間のフェスティバルで皆様と共有させていただきながら学ぶことができました。

多数の企画のごく一部の「動画配信」ではありますが、オンラインでご視聴いただけましたら幸いです。

第 23 回まちだ男女平等フェスティバルの会場へご来場いただきました皆様、企画にご参加ください 实行委員会一同 感謝申し上げます。

2023年2月4日（土）

メイン企画

セレモニー（開会あいさつ）



【町田市長職務代理副市長 榎本 悅次】

町田市副市長の榎本でございます。

「第23回まちだ男女平等フェスティバル」が、3年ぶりに対面でこのように盛大に開催されること、心からお慶び申し上げます。

町田市は、2001年2月1日に市民一人ひとりが個性と能力を十分に發揮し、自立して生きる社会を目指し、「男女平等参画都市宣言」を行いました。この宣言を記念して、「男女平等フェスティバル」を毎年実施しております。

昨年、一昨年の男女平等フェスティバルは、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン配信で開催し、歴史を途切れさせることなく繋いでいただきました。

日頃からさまざまな活動をされている団体の皆様が、昨年の7月から実行委員会を立ち上げ、検討を重ねて、新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、この日を迎えていると伺っております。本日の開催にあたりましては、男女平等推進センター登録団体の皆様をはじめ、関係者の皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。

なお、町田市では、性の多様性を尊重する社会づくりを目指して「町田市性の多様性の尊重に関する条例」を制定するための準備を進めております。あわせて「町田市パートナーシップ宣誓制度」の導入も予定しております。

この条例や制度は、人権尊重や多様性を認め合うことで、その人らしさを發揮できる社会の形成を目指すものでございます。こちらもご協力のほどよろしくお願ひいたします。

本日、明日の2日間で、様々なイベントや展示が行われます。ご来場いただきました皆様には、楽しみながら、新しい発見を得る機会となりましたら幸いです。

結びに、この男女平等フェスティバルが、ジェンダー平等と行政と市民の協働の推進に寄与し、市民の皆様、実行委員の皆様、ならびに参加団体の皆様にとって実りあるものになりますように祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

(抜粋)

【町田市議会議長 戸塚 正人】

町田市議会議長の戸塚 正人でございます。

町田市議会を代表いたしまして、一言ご挨拶申し上げます。

町田市「男女平等参画都市宣言」が2001年に宣言されて以来、市民と行政のパートナーシップのもと、第23回となる「まちだ男女フェスティバル」が開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

日頃より熱心に活動を続けてこられた関係者、市民団体の皆さんに、改めまして御礼を申し上げます。

「ジェンダー平等の実現」は、SDGsにございます17の目標の一つとして掲げられ、昨今、ジェンダーについて様々な議論が交わされ、身近な関心事にもなっているかと思います。

また、新型コロナウィルス感染症の影響により、DV被害の増加、就労状況の変化など様々な問題が顕在化し、解決のための取り組みやアプローチが、多方面で試みられております。

このフェスティバルでは、日々活動を続けられている市民団体の皆さんから、諸問題に対し様々な視点での提示をしていただいており、大変有意義な機会だと感じております。「一人ひとりがその人らしく生きるまちだ」を実現するため、大切な啓発活動の場として重要な役割を果たしていただいております。

町田市議会をいたしましても、今後とも、様々な分野で一人ひとりがともに活躍できる社会づくりを目指してまいりますので、引き続き皆様方のご尽力をお願い申し上げます。

最後に、フェスティバル開催にご尽力いただきました、実行委員会並びに関係団体の皆様に対し、心から感謝を申し上げますとともに、皆様方のご健勝をお祈り申し上げまして、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。

(抜粋)



